

# 社会学演習Ⅰ

科目ナンバリング SEM-301  
必修 2単位

井上 慧真

## 1. 授業の概要(ねらい)

本演習は「若者」という視点から、日本社会の様々な問題を社会的に考えることを目標とします。4年次に取り組む卒業論文・卒業研究に向けて取り組むテーマを発見し、報告すること、また他の人の報告についてともに考えることを通じて、私たちの生きる現代社会の問題についての理解を深めます。

## 2. 授業の到達目標

各自が関心を持ったテーマについて卒業論文・卒業研究に取り組むために必要な知識を身に付け、討論やグループ活動を通じて理解を深めること。

## 3. 成績評価の方法および基準

出席および議論への参加(40%)、報告(40%)、期末レポート(20%)

## 4. 教科書・参考文献

教科書

濱口桂一郎著 『若者と労働―「入社」の仕組みから解きほぐす』 中央公論新社、2013年

参考文献

筒井淳也著 『結婚と家族のこれから―共働き社会の限界』 光文社、2016年

水無田気流著 『「居場所」のない男、「時間」がない女』 日本経済新聞社、2015年

## 5. 準備学修の内容

教科書や参考書(「4.教科書・参考書」参照)のなかから関心のあるテーマを選び、精読するとともに必要に応じて関連する文献・論文・データ・記事なども参照し、報告資料やレポートを作成する。

## 6. その他履修上の注意事項

- (1)必ず初回の授業に出席して下さい(やむを得ない事情で欠席する場合は連絡すること)。
- (2)成績評価は授業に継続的に参加し、報告や質問を行ったかを重視します。
- (3)病欠や就職活動による欠席など、やむをえない理由(学生便覧に掲載のあるもの)以外で報告を欠席した場合、単位を認定しません。またやむをえない理由による欠席であっても、必ず事前に連絡をして下さい(事前連絡なく欠席した場合、単位を認めないことがあります)。電車の遅延などやむをえない理由を除く遅刻は、減点の対象になります。

## 7. 授業内容

- |        |                     |
|--------|---------------------|
| 【第1回】  | イントロダクション・報告担当の割り振り |
| 【第2回】  | 報告と議論(1)            |
| 【第3回】  | 報告と議論(2)            |
| 【第4回】  | 報告と議論(3)            |
| 【第5回】  | 報告と議論(4)            |
| 【第6回】  | 報告と議論(5)            |
| 【第7回】  | 報告と議論(6)            |
| 【第8回】  | 報告と議論(7)            |
| 【第9回】  | 報告と議論(8)            |
| 【第10回】 | 報告と議論(9)            |
| 【第11回】 | 報告と議論(10)           |
| 【第12回】 | 報告と議論(11)           |
| 【第13回】 | 報告と議論(12)           |
| 【第14回】 | 報告と議論(13)           |
| 【第15回】 | まとめと期末レポートの準備       |